

令和5年度

公立はこだて未来大学
学生募集要項

一般選抜

(前期日程・後期日程 共通)



目 次

アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）	1
入学者選抜概要	4
一般選抜（前期・後期日程）要項	
I 出願手続	
1 募集人員	6
2 試験期日	6
3 出願資格	6
4 提出方法	7
5 入学検定料	7
6 提出用書類	8
7 出願上の注意	9
8 併願上の注意	10
9 新型コロナウイルス感染症等に罹患した場合の追試験の設定（前期日程）	11
II 入学者選抜試験	
1 一般選抜の教科・科目	12
2 配点	13
3 試験時間割（前期日程）	13
4 試験会場（前期日程）	14
5 受験上の注意（前期日程）	17
III 合格発表	
1 合格発表日	19
2 合格発表の方法	19
3 追加合格	19
IV 入学手続	
1 入学手続期間	19
2 入学手続方法	19
3 入学料等	20
4 入学手続上の注意	20
V 入学者選抜に関する入試情報の公開・開示	
1 一般選抜（前期日程）における入試科目等の採点・評価基準	21
2 一般選抜における合否判定基準	21
3 一般選抜に係る個人情報の開示	21
VI その他	
1 授業料	22
2 ノートPC	22
3 奨学金等	22
一般選抜（前期日程）試験 数学出題ポリシー	23
一般選抜（前期日程）試験 英語出題ポリシー	24

アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

公立はこだて未来大学は「オープンスペース・オープンマインド」をモットーとし、システム情報科学に関わる、高い専門能力、問題探究力・構想力、情報表現能力・チームワーク力、学び続ける力、専門家としての人間性という5つの素養を育むことを目標としています。

この目標に向けて、本学では教養基礎科目群、コミュニケーション科目群、学部共通科目群、学科専門科目群、コース専門科目群において、知識と技術、解決力、コミュニケーション力を身につけます。また、プロジェクト学習をはじめとする演習・実習、討論、フィールドワーク等を通じて、主体的に学ぶ姿勢を身につけます。学部教育の集大成として、卒業論文を執筆し発表を行います。

そのため、次のような資質と能力をもつ人を求めています。

- ・本学で学ぶうえで必要となる学力を備えている人
- ・システム情報科学分野に強い関心をもっている人
- ・計算論的思考力を習得し、情報論的・社会観を備えて、未来に貢献しようとする意欲をもっている人

(入学者選抜の基本方針)

- ・多様な入学者選抜方式を採用し、本学での学修に強い意欲をもつ人を受け入れます。
- ・一人ひとりの資質と能力を重視し、個人の属性による差別を行いません。

入学者選抜は学部一括の募集によって行います。入学後、第2学年進級時に各学科・コースに配属します。ただし、編入学については学科ごとの募集となります。

● 一般選抜（前期日程）

本学で学ぶうえで必要となる理数系および言語系の学力と知識の運用力、論理的思考力を有するかを評価します。

(選抜方法)

[概要] 大学入学共通テストと個別学力検査により、修学に必要な総合的な学力を有することを問う入試です。

[大学入学共通テスト] 国語・数学・理科・外国語（英語とリスニング）の4教科を課し、理数系および言語系を中心に学力を検査します。

[個別学力検査] 理数系の基礎となる数学、および英語の記述式試験を課すことにより、学力を検査します。数学では知識・技能、思考力・判断力・表現力に加え、解答に至る過程を論理的に正しく的確に記述できる能力を、英語では出題する文章と問題に独自の焦点をもたせ、情報や考えを理解し伝える能力を評価します。

[合否判定] 大学入学共通テストの得点と個別学力検査の得点を合算して総合点の高い順に合格者を決定します。

● 一般選抜（後期日程）

本学で学ぶうえで必要となる理数系および言語系の高い学力を有するかを評価します。

（選抜方法）

[概要] 大学入学共通テストの得点により、修学に必要な学力を有することを問う入試です。

[大学入学共通テスト] 国語・数学・理科・外国語（英語とリスニング）の4教科を課し、理数系および言語系を中心に学力を検査します。

[合否判定] 大学入学共通テストの得点の高い順に合格者を決定します。

● 総合型選抜

・システム情報科学分野に強い関心があり、本学で学ぶうえで必要となる理数系および言語系の基礎学力を有しているかを評価します。

・さらに、思考力・判断力・表現力に優れ、多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲をもつこと、システム情報科学の学びに結びつく優れた学力や技能、活動実績、社会経験などを有していることを、面接によって評価します。

（選抜方法）

[概要] 適性検査により基礎学力を、面接によりシステム情報科学分野への強い関心および自己推薦の根拠となる具体的な活動実績を有することを問う入試です。

[適性検査] 総合問題Aでは理数系の基礎的な能力、総合問題Bでは言語理解・言語表現の基礎的な能力を評価するため、記述式の問題を出題し、本学で学ぶうえで必要となる基礎学力を有するかを検査します。

[面接] プレゼンテーションおよび対話面接により、思考力・判断力・表現力、主体性、および本学で学ぶうえでの適性などを検査します。対話面接では、志望理由書や調査書などの出願書類を活用します。

[合否判定] 適性検査と面接を総合的に評価して合格者を決定します。

● 学校推薦型選抜

・成績が優秀であり、修学のための能力と適性に基づいて在学高等学校長より推薦を受けた人を対象とします。

・システム情報科学分野に強い関心があり、本学で学ぶうえで必要となる理数系および言語系の基礎学力を有するかを評価します。

・さらに、思考力・判断力・表現力に優れ、多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲をもつことを、面接によって評価します。

・本選抜では公立大学の責務として、地域における高等教育の機会を提供し、知的・文化的拠点としての役割を果たすため、全国枠に加え、地域枠および地域を対象とした指定校推薦枠を設けています。

（選抜方法）

[概要] 適性検査により基礎学力を、面接により本学で学ぶために必要となる能力と適性を有することを問う入試です。

[適性検査] 総合問題Iでは理数系の基礎的な能力、総合問題IIでは言語理解・言語表現の基礎的な能力を評価するため、記述式の問題を出題し、本学で学ぶうえで必要となる基礎学力を有するかを検査します。

[面接] 対話面接により、思考力・判断力・表現力、主体性、および本学で学ぶうえでの適性などを検査します。対話面接では、志望理由書や調査書などの出願書類を活用します。

[合否判定] 地域枠と全国枠については、適性検査と面接を総合的に評価して合格者を決定します。指定校推薦枠については、面接による評価で合格者を決定します。

● 編入学試験

・システム情報科学分野に強い関心があり、編入学後に必要となる理数系および言語系の学力に加え、専門領域に関する基礎的な知識と技能を有するかを評価します。

・さらに、思考力・判断力・表現力に優れ、多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲をもつことを、面接によって評価します。

・本選抜においては、地域の工業高等専門学校生の進学の機会を確保するため、全国枠に加え、北海道内を対象とする特別選抜枠を設けます。

※なお、編入学試験においては学科ごとに募集し、合格後に配属先コースを決定します。

(選抜方法)

[概要] 学力検査および面接により、編入学に際して必要となる十分な学力と知識・技能、論理的思考力を有することを問う入試です。

[学力検査] 理数系科目である数学と情報に加え、英語の記述式試験を課すことにより、編入学に必要な学力と、専門領域に関する基礎的な知識を身につけているかを検査します。

[面接] 対話面接を課し、面接員との対話を通じて、思考力・判断力・表現力と主体性を検査します。

[合否判定] 一般選抜では学力検査と面接を総合的に評価して合格者を決定します。特別選抜においては、面接での評価によって合格者を決定します。

(留学生特別選抜)

[概要] 編入学試験においては、留学生を対象とした特別選抜を行ないます。ここでいう留学生とは、出入国管理局および難民認定法に定める「留学」の在留資格を有する者または入学時に取得できる者のことを指します。

[選抜方法] 学力検査および面接により、編入学に際して必要となる十分な学力と知識・技能、論理的思考力を有することを評価する入試で、検査内容は一般選抜と同一です。

[出願資格審査] 出願に当たっては事前に、学歴および日本語能力についての出願資格審査を行います。

令和5年度（2023年度）公立はこだて未来大学 入学者選抜概要

新型コロナウイルス感染拡大等の不測の事態により、試験日程等本要項の内容を変更する場合があります。変更する必要が生じた場合は、本学Webサイト内にてお知らせいたします。受験を予定されている方は、下記のURLにて最新情報をご確認ください。

URL : <https://www.fun.ac.jp/admission-undergraduate>

1 募集人員

学 部 名	一般選抜入試		総合型 選 択	学校推薦型選抜			入学定員
	前期日程	後期日程		指定校	地域枠	全国枠	
システム情報科学部	135人	25人	20人	10人	40人	10人	240人

※システム情報科学部の定員は、情報アーキテクチャ学科120人、複雑系知能学科120人ですが、学部一括で入学者を選抜し、2年進級時に各学科へ配属します。

2 試験期日

◆総合型選抜

出願期間	令和4年 9月16日（金）～令和4年 9月29日（木）
第一次選考合格発表	令和4年10月14日（金）※選考があった場合
第二次選考	令和4年11月 5日（土）・6日（日）
合格発表	令和4年11月11日（金）

◆学校推薦型選抜

出願期間	令和4年11月 9日（水）～令和4年11月18日（金）
試験期日	令和4年12月 3日（土）・4日（日）
合格発表	令和4年12月 9日（金）

◆一般選抜

出願期間	令和5年 1月23日（月）～令和5年 2月 3日（金）
(1) 前期日程	
試験期日	令和5年 2月25日（土）
合格発表	令和5年 3月 8日（水）
(2) 後期日程（個別学力検査は課さない）	
合格発表	令和5年 3月20日（月）

3 試験会場

◆総合型選抜および学校推薦型選抜

公立はこだて未来大学 (函館市亀田中野町116番地2)

◆一般選抜（前期日程）

函館会場 公立はこだて未来大学 (函館市亀田中野町116番地2)

札幌会場 T K P 札幌ビジネスセンター赤れんが前 (札幌市中央区北4条西6丁目1毎日札幌会館5F)

東京会場 C I V I 研修センター日本橋 (東京都中央区日本橋室町4-1-6 C I V I フロント6F)

名古屋会場 秀英予備校名古屋校 (名古屋市千種区内山3丁目23-12)

大阪会場 河合塾大阪校 (大阪市北区豊崎3丁目13-1)

令和5年度 一般選抜（前期・後期日程）要項

出願はインターネット出願（Web出願）により受付します。下記URLより行ってください。
<https://sak-sak.net/app/fun>



※ 出願に当たっては、サイト内の「出願手順」「Q & A」等をよく確認してください。

I 出願手続

1 募集人員

学 部 名	一 般 選 抜	
	前期日程	後期日程
システム情報科学部	135人	25人

2 試験期日

出願期間 令和5年1月23日（月）～令和5年2月3日（金）

（1）前期日程

試験期日 令和5年2月25日（土）
合格発表 令和5年3月 8日（水）

（2）後期日程（個別学力検査は課さない）

合格発表 令和5年3月20日（月）

3 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、かつ令和5年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト（以下「大学入学共通テスト」という。）で本学の指定する教科・科目を受験した者

（1）高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和5年3月卒業見込みの者

（2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和5年3月修了見込みの者

（3）学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和5年3月31日までにこれに該当する見込みの者

4 提出方法

インターネット出願サイト（以下、「出願サイト」という。）での出願受付完了後、出力した「出願確認票（大学提出用）」等の提出用書類を任意の封筒（宛名ラベルを貼付したもの）に入れ、次のいずれかの方法により提出してください。

※ 宛名ラベルは出願確認票とともに出願サイトから印刷してください。

※ 前期日程・後期日程併願の場合は、別々の封筒にそれぞれの宛名ラベルを貼付して提出してください。

（1）郵送の場合

「速達簡易書留」扱いで郵送してください。（出願期間最終日の消印有効）

○送付先 〒041-8655

函館市亀田中野町116番地2

公立はこだて未来大学事務局

教務課 入試・学生募集担当

（2）持参の場合

出願期間最終日の午後5時までとします。

○提出先 函館市亀田中野町116番地2

公立はこだて未来大学事務局

教務課 入試・学生募集担当

受付時間 午前9時～午後5時

(土曜日、日曜日は受付できません。)

電話 0138-34-6444

5 入学検定料

入学検定料 17,000円

支払期間 令和5年1月23日（月）～令和5年2月3日（金）

※ 入学検定料は、Webページからのクレジットカード決済のほか、コンビニエンスストア、ネットバンキング、Pay-easy（ペイジー）から支払うことができます。

※ それぞれの支払手続の詳細は、出願サイトの「利用案内」でご確認ください。

※ 支払手数料は別途必要となります。（支払方法により手数料は異なります）

※ 支払手続済であることの証明書類の送付は不要です。

（コンビニエンスストア支払の場合でも、領収書のコピー等の送付は不要です）

※ 新型コロナウイルス感染症等に罹患したことなどにより総合型選抜または学校推薦型選抜を受験できなくなった者が、一般選抜に出願する場合、申請を行うことにより、総合型選抜または学校推薦型選抜の入学検定料を一般選抜の入学検定料に振り替えることができる場合があります。

振り替えを希望する場合は、令和5年2月2日（木）までに事務局教務課入試・学生募集担当（電話 0138-34-6444）へ申し出てください。

6 提出用書類

出願サイトへの入力後、下記の書類に必要事項を記入して提出してください。

番号	出願書類等	備考
1	出願確認票	出願サイトから出力したものを提出してください。 前期日程と後期日程で、用紙をそれぞれ出力し、提出する必要がありますので注意してください。 ※受験番号欄は大学側が使用する欄です。空欄のまま提出してください。
2	大学入学共通テスト成績請求票	大学入試センターから交付された「令和4共通テスト成績請求票」のうち、出願する日程のものを切り取り、出願確認票の所定欄に貼り付けてください。 ・前期日程 「前 国公立前期日程用」 ・後期日程 「後 国公立後期日程用」
3	調査書等	在学または出身高等学校長が文部科学省所定の様式で作成し、 厳封したものを提出してください。 なお、在学中のものは、出願前3か月以内に作成したものを提出してください。 高等学校卒業程度認定試験合格者等は、その合格成績証明書等を提出してください。 ※前期日程・後期日程併願の場合、前期日程用で1部、後期日程用で1部（計2部）が必要となります。
4	「提出用書類」送付用の封筒	任意の封筒に印刷した宛名ラベルを貼付してください。 なお、前期日程・後期日程併願の場合は、封筒は別々にしてください。 差出人住所、氏名を忘れずに記入し、郵送の場合は必ず「速達簡易書留」扱いにしてください。直接持参する場合は、受付時間等に注意してください。

※25頁の出願書類確認表等で、必要書類および必要事項が記入されているかを十分確認した後、書類を提出してください。

【受験票について】

受験票 PDF ダウンロード通知メールを受取後、出願サイトから自身で印刷してください。

前期日程の受験者は、印刷した受験票を試験当日持参してください。

後期日程の受験者は、印刷後、合格発表まで大切に保管してください。

7 出願上の注意

- (1) 前期日程および後期日程のいずれにおいても、本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験していない者は、本学の一般選抜に出願できません。
受験番号が付番された後であっても、当該教科・科目を受験していないことが判明した場合は、個別学力検査を受験することができません。
- (2) 前期日程・後期日程を併願の場合、前期日程用と後期日程用とで提出用書類送付用の封筒は別々にしてください。なお、出願確認票および宛名ラベルは前期日程用と後期日程用がありますので、間違わないようにご注意ください。
- (3) 前期日程の試験会場は、函館、札幌、東京、名古屋、大阪から1会場を選択してください。
- (4) 出願サイトに出身校を入力するときは、高校名（ひらがな・漢字）、または高校コードを入力することで予測表示します。高校コードから出身校を表示させる際は、大学入学共通テストの受験案内に高校コード表が掲載されていますのでご参照ください。
(https://www.dnc.ac.jp/center/shiken_jouhou/jukennai_gazo.html)
- (5) 20頁にある「渡島・檜山管内の者」に該当する場合は、出願サイト内の「居住地域」の項目で「渡島・檜山」を選択してください。それ以外の地域の場合は「その他」を選択してください。なお、この項目は入学料の区分に利用するもので、合否判定とは関係ありません。
- (6) 出願サイトで写真データをアップロードする際には、縦4cm、横3cm 上半身無帽正面向き、出願前3か月以内に撮影されたものを用いてください。
また、アップロードされた写真は受験票等に使用しますので、写真データは加工等がされていないものを用いてください。
- (7) 出願サイトに自身のメールアドレスを入力した後は、メールアドレス入力欄のところにある「メール受信確認」ボタンを押印し、出願サイトからのメールを受信できるか、確認するようしてください。
- (8) 出願確認票、宛名ラベルおよび受験票の印刷は、白黒印刷・カラー印刷のどちらでも差し支えありませんが、写真が不鮮明にならないようにしてください。
- (9) 出願サイトへの入力だけでは出願手続は完了しません。入力後は「提出用書類の郵送」と「入学検定料の支払い」を出願期間内に行ってください。
- (10) 提出書類等に不備がある場合は受理できません。
- (11) 出願後は出願サイトに入力した情報および提出書類等の内容は変更できません。
ただし、誤入力に伴う訂正についてはこの限りではありませんので、その場合は速やかに事務局教務課入試・学生募集担当（電話 0138-34-6444）へ申し出てください。
- (12) 一度納付された入学検定料は、次の場合を除き、理由のいかんを問わず返還しません。また、一度提出された出願書類も返還しません。

ア 検定料を支払ったが、出願しなかった（出願書類を提出しなかったまたは出願が受理されなかった）場合

イ 検定料を誤って二重に支払った場合

上記ア、イの場合は、出願期間最終日から起算して2週間以内に返還請求を行うことにより、検定料相当額を返還します。返還を希望する場合は事務局入試・学生募集担当の連絡してください（電話 0138-34-6444）。

(13) 出願サイト内や提出書類等に虚偽の記載をした場合、入学後であっても入学の許可を取り消します。

(14) 身体等に障がいがある者のうち、受験上および修学上の配慮を必要とする場合は、出願の前に事務局教務課入試・学生募集担当（電話 0138-34-6444）へ申し出てください。

(15) 受験にあたっての注意事項等について、出願時に登録のあったメールアドレスに重要な情報を送信する場合があります。「exam@fun.ac.jp」からのメールを受信できるよう設定してください。

【インターネット出願が困難な場合】

「身のまわりにインターネット環境がない」「提出用書類を印刷できない」など、やむを得ない事情によりインターネット出願による手続きが困難な場合は令和5年1月26日（木）までに事務局教務課入試・学生募集担当（電話 0138-34-6444）へ申し出てください。

本学より紙媒体の学生募集要項を郵送いたします。（着払いにて送付いたします）

8 併願上の注意

(1) 同一日程グループ内に属する2つの大学・学部に出願することはできません。

(2) 他の国公立大学の総合型選抜または学校推薦型選抜に合格し、入学手続を完了した者は、当該大学の総合型選抜による入学または推薦入学辞退の許可を受けた場合を除き、本学の一般選抜を受験してもその合格者にはなりません。重複して入学手続を行った事実が判明したときは、本学の入学許可を取り消す場合があります。

(3) 他の国公立大学（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の前期日程に合格し、入学手続を完了した者は、本学の後期日程を受験しても合格者にはなりません。

また、本学の前期日程に合格し、入学手続を完了した者は、他の国公立大学の中期日程および後期日程を受験しても合格者にはなりません。重複して入学手続を行った事実が判明したときは、本学の入学許可を取り消す場合があります。

※ 独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については、公立大学協会ホームページ（<http://www.kodaikyo.org/nyushi>）を確認してください。

(4) 国公立大学の分離分割方式による合格者決定業務を円滑に行うため、一般選抜入試の合格および入学手続に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学に送達されます。

9 新型コロナウイルス感染症等に罹患した場合の追試験の設定（前期日程）

前期日程に出願したものの、新型コロナウイルス感染症に罹患またはその疑いがあったことにより個別学力検査を受験できなくなった者については、追試験を設定します。

追試験は、新たに個別学力検査等の受験は求めず、大学入学共通テストの得点により合否を判定します。

追試験を受験するには事前の申請が必要です。申請等の方法については、前期日程の出願受付開始までに本学Webサイト内（<https://www.fun.ac.jp/admission-undergraduate>）でお知らせします。

II 入学者選抜試験

1 一般選抜の教科・科目

大学入学共通テスト [4教科5科目または6科目] (前期・後期共通)			個別学力検査		
前期 日程 ・ 後 期 日 程	教科	科目	前期 日程	教科	科目
	国語	『国語』 （「近代以降の文章」のみ）		必須問題	数学I, 数学II, 数学A, 数学B
	数学	必須 『数学I・数学A』		選択問題	数学I, 数学II, 数学A, 数学B
		選択 『数学II・数学B』 ----- 『情報関係基礎』			数学III
	理科	選択 (注1) 『物理基礎』 『化学基礎』 『生物基礎』 『地学基礎』		外國語	英語(注3)
		選択 (注1) 『物 理』 『化 学』 『生 物』 『地 学』		個別学力検査は課さない	
外国語	『英語』 【リーディング】 【リスニング】				

(注1) 「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」および「地学基礎」から2科目を選択, または「物理」, 「化学」, 「生物」, および「地学」から1科目を選択します。

(2科目以上受験した場合は, 高得点の科目の成績を使用します。)

(注2) 数学出題ポリシー [23頁参照]

(注3) ① 英語出題ポリシー [24頁参照]

② 英語辞書の持込み可

本学の考える辞書の活用意義とは, 文章の要になるような単語・熟語の適切な意味や用例をその場で調べるということです。こうした辞書の活用は, 本学の英語教育(コミュニケーション)において実践的な英語力の一つと考えます。したがって, 試験での辞書の持込みを認めます。

辞書の種類は, 書籍型の英和, 和英および英英とし, 持込める冊数は各1冊です。電子辞書の使用は認めません。

付箋等はあらかじめはずしておいてください。また, 辞書の余白部分に文章や文例等の書き込みを用意し解答に使用するなど, 本学の考える辞書の活用意義から逸脱すると判断される行為は, 不正行為とみなす場合があります。

2 配点

	大学入学共通テスト					個別学力検査			合計	
	国語	数学① 『数学Ⅰ・数学A』	数学② 『数学Ⅱ・数学B』 または 『情報関係基礎』	理科	外国語 『英語』	小計	数学	外国語 『英語』		
前期 日程	100	100	100	100	100	500	300	200	500	1000
後期 日程	100	100	100	100	100	500	—	—	—	500

※1 大学入学共通テストの外国語『英語』については、前期日程・後期日程ともに、リーディングは得点（100点満点）を0.8倍した80点満点、リスニングは得点（100点満点）を0.2倍した20点満点に換算し、合計100点満点として利用します。

3 試験時間割（前期日程）

試験科目	外 国 語 『英語』	数 学
時 間	10：30～12：00（90分）	13：30～15：30（120分）

※ 昼食は、外国語の試験終了後、13：00までの間に限り、試験室の自席にてとることができます。

4 試験会場（前期日程）

試験当日のお問い合わせ先は各会場共通（電話 0138-34-6444）

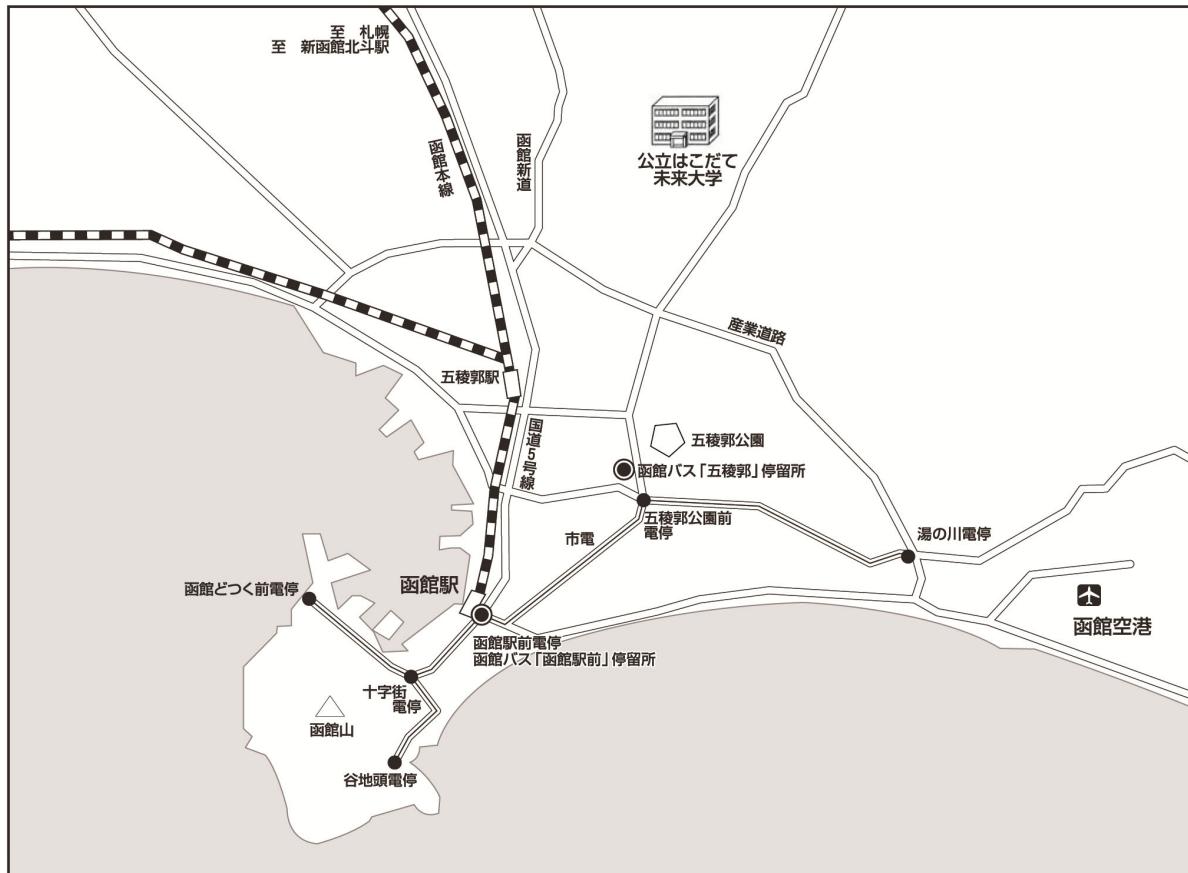
（1）函館会場 公立はこだて未来大学（函館市亀田中野町116番地2）

・函館バス 55A・B系統 「赤川」行

「函館駅前」乗車 「はこだて未来大学」（所要時間 約45分） 下車 徒歩約1分
「五稜郭」乗車 「はこだて未来大学」（所要時間 約25分） 下車 徒歩約1分

・函館バス 55F系統 「赤川」行

「五稜郭」乗車 「はこだて未来大学」（所要時間 約25分） 下車 徒歩約1分



(2) 札幌会場 TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前（札幌市中央区北4条西6丁目1 每日札幌会館5F）

- ・札幌市営地下鉄南北線「さっぽろ駅」10番出口より徒歩約2分
- ・JR「札幌駅」 南口より徒歩約5分



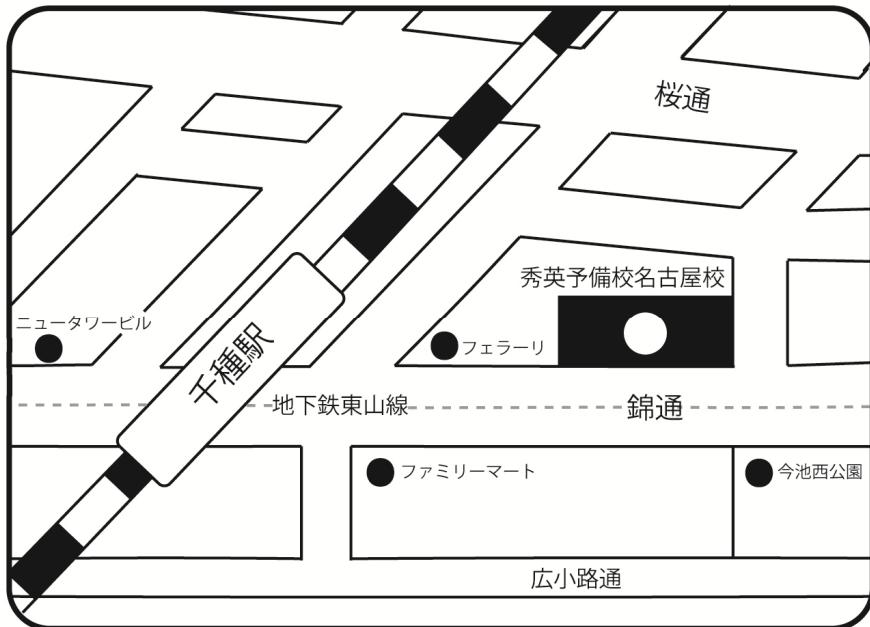
(3) 東京会場 CIVI研修センター日本橋（東京都中央区日本橋室町4-1-6 CIVIフロント6F）

- ・JR「神田駅」（山手線・京浜東北線・中央線）より徒歩約3分
- ・JR「新日本橋駅」（総武線快速停車）より徒歩約2分
- ・東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前駅」より徒歩約2分



(4) 名古屋会場 秀英予備校名古屋校（名古屋市千種区内山3丁目23-12）

- ・JR「千種駅」地下改札または地下鉄東山線「千種駅」 出口3より徒歩約1分



(5) 大阪会場 河合塾大阪校（大阪市北区豊崎3丁目13-1）

- ・大阪メトロ（地下鉄）御堂筋線「中津駅」 4番出口より徒歩約2分
- ・阪急「大阪梅田駅」 茶屋町口より徒歩約6分
- ・JR「大阪駅」より徒歩約1分



5 受験上の注意（前期日程）

○一般的事項

- (1) 試験会場の開門時刻は午前9時です。
- (2) 当日は「大学入学共通テスト受験票」と本学の「受験票（自分で印刷したもの）」の両方を持参してください。
- (3) 当日、各受験票を忘れた者は、速やかに各試験会場の本部で仮受験票の交付を受けてください。また、入学手続の際に必要となるので、試験後も保管してください。
- (4) 受験者は、個別学力検査開始30分前までに指定された試験室に入室してください。
- (5) 個別学力検査開始後は、30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は認めません。
- (6) 原則として途中退室は認めません。
- (7) 個別学力検査を1科目でも受験しない場合は、入学者選抜の対象から除きます。
- (8) 机の上に置けるものは次のとおりです。それ以外のものを置くことはできません。
受験票、鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動不可・小型のものに限る）、時計（計時以外の機能を持つものを除く）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュ（袋等から取り出したもの）、目薬
- (9) 各受験票は、個別学力検査時には、試験監督員に明示できるよう机上に置いてください。
- (10) 外国語（英語）については辞書を持込むことができます。
(英和、和英、英英 各1冊 ただし電子辞書は認めません。)
[詳細は12頁（注3）②参照]
なお、試験会場での辞書の貸し出しはいたしません。
- (11) 携帯電話、スマートフォン、PHS、アラーム、ウェアラブル端末等は、入室前にあらかじめ電源を切ってください。
- (12) 個別学力検査中における受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- (13) 昼食の販売はしませんので、各自で用意してください。また、ゴミは必ずお持ち帰りください。
- (14) 試験会場周辺で合格電報等の受付を行う者がいても、本学とは一切関係なく、トラブルが生じても責任は負えませんので注意してください。
- (15) 宿泊の斡旋はいたしません。

(16) 試験会場内の下見はできませんが、試験会場までの経路、所要時間等は、事前に確認しておいてください。

○新型コロナウイルス感染症に関する事項

- (1) 日頃から、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。
- (2) 試験日の1週間程度前から発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関を受診してください。
- (3) 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中または自宅や宿泊施設において療養中の方は受験できません。
- (4) 試験日直前に保健所等より濃厚接触者に該当するとされた方は、原則試験を受験することができませんが、無症状の場合は受験を認める場合があります。該当する方は速やかに電話等で相談してください。
- (5) 発熱や咳等の症状のある受験者は、その旨を当日受付にて申し出てください。
- (6) 症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験場内では、昼食時以外は常に着用してください（何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、出願時に相談してください）。なお、試験時間中に本人確認等のため、大学側からの指示によりマスクを一時的に外していただく場合があります。
- (7) 休憩時間等においては、他者との接触や会話を極力控えてください。
- (8) 試験室の換気のため、窓の開放等を行う場合があります。試験当日は、室温に応じて脱ぎ着できる服装にする、または上着など暖かい服装を持参するなどの対応をお願いします。

III 合格発表

1 合格発表日

- ・前期日程 令和5年 3月 8日（水） 午前10時
- ・後期日程 令和5年 3月 20日（月） 午前10時

2 合格発表の方法

- 合格者本人あてに文書で通知
 - 本学ホームページ (<https://www.fun.ac.jp/>) に受験番号を掲載
- ※電話・電子メール等による問い合わせには応じられません。

3 追加合格

入学定員に欠員が生じた場合には、追加合格を行うことがあります。
その場合には、追加合格者本人に対して直接電話で連絡しますので、下記期間は志願票の「本人現住所」に所在するなど、追加合格者本人と連絡ができるようにしてください。
なお、連絡が取れない場合には、入学意思がないものとみなします。
また、追加合格者の入学手続等については、追加合格の連絡の際にお知らせします。

追加合格実施期間 令和5年3月28日（火）～令和5年3月31日（金）

IV 入学手続

1 入学手続期間

- ・前期日程 令和5年3月 8日（水）～令和5年3月15日（水）
- ・後期日程 令和5年3月20日（月）～令和5年3月27日（月）

2 入学手続方法

- (1) 合格通知に同封する「入学手続案内」にしたがってください。
- (2) 入学手続の書類は、以下のとおり郵送または持参してください。
なお、入学手続の際には「大学入学共通テスト受験票」が必要ですので、紛失しないように注意してください。

郵送の場合は「速達簡易書留」とし、入学手続期間必着とします。

○送付先 〒041-8655

函館市亀田中野町116番地2

公立はこだて未来大学事務局

教務課 入試・学生募集担当

持参の場合は、入学手続期間最終日の午後5時までとします。

○提出先 函館市亀田中野町116番地2
公立はこだて未来大学事務局
教務課 入試・学生募集担当
受付時間 午前9時～午後5時
(土曜日、日曜日および祝祭日は受付できません。)
電話 0138-34-6444

3 入学料等

現行の入学料等の金額は次のとおりですが、変更する場合があります。

(1) 入学料（入学手続期間内に納付してください。）

- | | |
|-------------|----------|
| ① 渡島・檜山管内の者 | 226,000円 |
| ② 上記以外の者 | 310,000円 |

注) 渡島・檜山管内の者とは、本人または1親等の親族等が、下記の市町村に令和4年4月1日以前より引き続き住民登録している者をいいます。

なお、その証明として、入学手続時、住民票を提出していただきます。

[渡島管内] 函館市、北斗市、七飯町、松前町、福島町、知内町、木古内町、鹿部町、森町、八雲町、長万部町

[檜山管内] 江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町、奥尻町、今金町、せたな町

(2) その他納付金（入学手続時に、別途お知らせします。）

- | | |
|-----------------------|---------|
| ① 学生教育研究災害傷害保険料（4年間分） | 3,300円 |
| ② 学研災付帶賠償責任保険料（4年間分） | 1,360円 |
| ③ 後援会費（4年間分） | 40,000円 |
| ④ 同窓会費 | 5,000円 |
| 計 | 49,660円 |

4 入学手続上の注意

- (1) 期間内に手続を完了しなかった者については、入学を辞退したものとして取り扱います。
- (2) 必要な書類がすべて揃っていない場合は受付できませんので、よく確認してください。
- (3) 入学手続期間を過ぎて到着したものは受付しません。
- (4) 一度受付をした入学手続書類および納付された入学料は原則返還しません。ただし、「大学等における修学の支援に関する法律」に基づく入学金等の減免制度の適用を受ける者については、入学後に減免区分に応じた額を返還します。
- (5) 入学料等の納付は、本学所定の振込用紙を使用してください。

V 入学者選抜に関する入試情報の公開・開示

本学では、次のとおり入学試験に関する情報を公開・開示します。

1 一般選抜（前期日程）における入試科目等の採点・評価基準

入試科目	内 容
数 学	<p>出題範囲とその前提となる事項に登場する基本的な概念とその性質についての知識と理解力およびそれらを用いて問題を解決する計算力、数理的能力を見ます。</p> <p>採点基準は、論理的に正しい手順を踏み、そのために必要な計算と理由が明確に記述されているかどうかが最も重要な要素です。</p> <p>問題の解答方法は通常複数ありますが、どんな方法を用いても、必要な理由を述べて論理的に正しい手順を踏み、正しい最終結果に至れば、それが正解です。</p>
外 国 語 『英語』	<p>本学の英語出題ポリシーに基づく出題により、高等学校の英語学習の基本的な事項が習得されているか、そしてコミュニケーションに対する積極的な態度を有しているかどうかを見ます。</p> <p>具体的には、読解力、文章表現力、文法力、論理的思考力、自分の考えを表現するなどの実践的コミュニケーション能力を評価の基準とし、点数化します。</p>

2 一般選抜における合否判定基準

(1) 前期日程

大学入学共通テストの得点と本学が行う個別学力検査の得点の合計点により判定します。

(2) 後期日程

大学入学共通テストの得点により判定します。

3 一般選抜に係る個人情報の開示

令和4年度一般選抜に係る受験者の個人情報については、本人の申請に基づき、開示します。

申請期間は令和5年5月1日～令和5年6月30日です。開示内容や申請方法については、令和5年4月中旬頃に本学Webサイト内の下記のURLに掲載いたします。

URL : <https://www.fun.ac.jp/admission-undergraduate>

VI その他

1 授業料

現行の金額は次のとおりですが、令和5年度の金額については変更することがあります。

- ① 金額（年額） 535, 800円
- ② 納入方法 前期（納付期限4月末）・後期（納付期限10月末）の2回
(各267, 900円)に分けて納付します。

2 ノートPC

入学時に所定の機能を備えたノートPCを購入していただくことになります。
仕様等については、合格者あて入学手続時にご案内します。

3 燕学金等

奨学金および授業料の減免等については下記へお問い合わせください。

教務課 学生・留学担当 (電話0138-34-6445)

一般選抜（前期日程）試験 数学出題ポリシー

一般選抜（前期日程）試験における数学の出題では、入学後の初年度基礎数学科目を学ぶ上で困難が生じないレベルの基礎事項を習得できているか否かを問います。システム情報科学分野を学ぶにあたり必要となる「学力の3要素」のうち「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を多面的・総合的に評価します。正解に至るだけではなく、正解に至る論理的に正しい過程を適切に表現できるかといった表現力なども重要な要素となります。

数学の問題は、"必須問題"と"選択問題"から構成されています。"必須問題"の出題範囲は、「数学I，数学II，数学A，数学B」です。"選択問題"の出題範囲は、「数学I，数学II，数学A，数学B」または「数学III」のいずれかの選択とします。

1. 必須問題（「数学I，数学II，数学A，数学B」）

主として基礎事項に関する学力を確認するための問題を2問程度出題します。

2. 選択問題（「数学I，数学II，数学A，数学B」）

数学I，数学A，数学II，数学Bの範囲から、複数の事項を活用した多面的・総合的な学力を問う問題を2問程度出題します。

3. 選択問題（「数学III」）

必須問題と同様、主として基礎事項に関する学力を確認するための基本的な問題を2問程度出題します。

一般選抜（前期日程）試験 英語出題ポリシー

英語能力を問う問題は、高等学校学習指導要領等を踏まえながら、出題する文章と問題に独自の焦点を持たせています。おもに、科学およびデザイン、技術に関する場面において、情報や考えを理解したり伝えたりする能力を以下のとおり評価します。

また、試験において、辞書の使用を認めています。文章の要になるような単語の意味がわからないときに、単語の適切な意味をその場で見出すという辞書の活用は、本学の英語教育において実践的な英語力の一つと考えるためです。

1) 読解力

- ・ 文章の要点や概要を理解する。
- ・ 質問の要点を明確にし、与えられた文章の文脈と照らし合わせて適切な答えを選ぶ。
- ・ 文章の中から特定の情報を見つける。
- ・ 論点を明確にする中で、その論点と文章の構成や図表などの関係に着目する。

2) 構成力・表現力

- ・ 自分が聞いたり、読んだり、学んだり、経験したりしたことに基づいた情報や考え方について、一貫したまとまりのある文章を書き伝える。
- ・ 与えられた文章に示された情報に基づき、論理的で明確な文章を書く。
- ・ 論点を明確にする中で、その論点と文章の構成や図表などの関係に着目する。

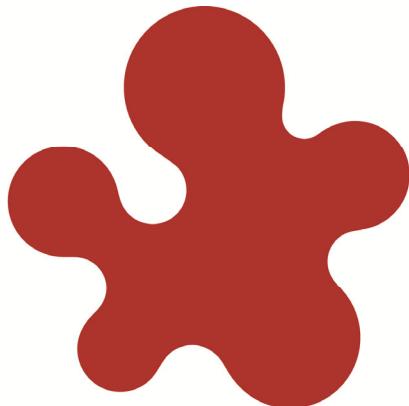
出願書類確認表

番号	出願書類等	志願者確認欄 [前期日程]	志願者確認欄 [後期日程]	備考
1	出願確認票			
2	大学入学共通テスト成績請求票 ※出願確認票に貼付してください。			
3	調査書等			

【要チェック事項】8頁もご覧ください。

- 氏名・住所等の入力に誤りはありませんか？
- 志願票選択（志願区分）、前期日程の試験会場の選択に誤りはありませんか？
- 居住地域の選択に誤りはありませんか？
- 出願確認票に大学入学共通テスト成績請求票を貼りましたか？
※前期日程と後期日程で請求票が異なるので、貼り間違いに注意してください。
- 提出用書類に調査書等を同封しましたか？
※前期日程と後期日程の両方に提出する場合は、各々に同封してください。
※高等学校卒業程度認定試験合格者は、合格成績証明書の同封が必要です。合格証明書ではありませんのでご注意ください。
- 出願サイトへの入力後、入学検定料の支払いや提出用書類の送付を忘れずに行いましたか？

M E M O



公立はこだて未来大学

FUTURE UNIVERSITY HAKODATE

〒041-8655

函館市亀田中野町116番地2

公立はこだて未来大学事務局

教務課 入試・学生募集担当

電話 0138-34-6444

FAX 0138-34-6383

E-mail exam@fun.ac.jp

URL <https://www.fun.ac.jp/>

※ 出願期間中はコールセンター（ヘルプデスク）を開設します。インターネット出願サイトおよび入学検定料の支払手続等に関するご質問は下記までお願いします。

専用ダイヤル 03-6706-2930

受付時間 午前9時～午後5時

(土曜日、日曜日は除く)